

# 何かあったとき、 MEの視点が役立つんです

今回、伊藤隼也は東京ハートセンター（東京都品川区）を訪問。看護師とME（メディカルエンジニア：臨床工学技士）の2つの資格を活かして看護にあたる、今村寛生さんに話を伺ってきました。



ICUで回復を待つ患者さんを看護する今村さん。

看護師として病院に勤めつ  
夜間学校に通つてMEを取得

伊藤 ここ（東京ハートセンター）では1年ほど前に心臓外科医でABG（小切開左開胸）を用いたオーブンバイパス手術）の名手、南潤明宏医師を迎え、まさに他院では扱えないようなむずかしい心臓手術を数多く行っています。また、腎機能が悪くて持続透析を受けている患者さんへのPCI、心臓手術などを積極的に実施しているとも伺っています。今村さんは確かにICU勤務ですよね。

今村 はい。たまにカテリ室に入ることもありますが、4年前にここに来てからずっとICUです。当院はCHDF（持続的血液透析）やCHDF（持続的血液透析）を併用した手術を行っています。また、腎機能が悪くいる患者さんを見る機会も多いです。

伊藤 今回、今村さんにお話を伺ったのは、看護師とMEの両方の資格を持つWライセンス看護師。だと聞いたからですが、そもそもなぜ看護師になろうと？

今村 立派な理由はないんです。実はある仕事に就きたかったのですが、身体検査でひつかかってしまって。それ

看護とは別の専門性を持つ  
“Wライセンス看護師”。  
こういう新たな看護師が  
現場にもっと増えてもいい。

患者さんの病状や経過を確認。右は南潤明宏医師。

伊藤 患者さんの病状や経過を確認。右は南潤明宏医師。  
ではかに自分がらしさが活かせる仕事を何か考え、親のアドバイスもあって、看護師になろうと思いました。

伊藤 身体検査ですか？ 差し支えありますか。  
今村 先天性の心臓病を持っているんです。といつても、小さい頃から野球やバスケで人一倍、動きまわっているほど元気なんですけど（笑）。

伊藤 MEという資格をどうと想つたのは、看護師になつてからですか？

今村 いえ、看護学校に通つていたときです。もともと機械をいじるのが好きだったこともあって、学校でMEという仕事があることを知つたとき、学校を卒業したら、そつちのほうも学ぼうと決めました。医療現場、とくにICUのようなところでは多くの医療機器を扱つたり、支えたりしているのか、そういうことに興味を持ったんです。

伊藤 それで、今村さんはMEの資格をどこのようにして取得したのですか？

今村 学校を卒業して看護師になつた後、都内の病院に勤めながら2年間、夜間学校に通つて、MEの資格を取りました。

伊藤 そこで、今村さんはMEの資格を補つたり、支えたりしているのか、そういうことに興味を持ったんです。  
伊藤 それで、今村さんはMEの資格をどこのようにして取得したのですか？

今村 まあ、そんなことも（笑）。

伊藤 仕事が多岐にわたることもあつ

**Wライセンスを活かしたいと  
心臓の専門病院へ**

## Profile



東京ハートセンター  
ICU  
いまむら ひろ き  
今村 寛生さん

平成18年看護免許取得後、病院で勤務し看護学校に通い、平成20年臨床工学科士免許取得。その後東京ハートセンターICU・CCU勤務。



